

浅草七福神巡り報告(2023年1月8日(日))

「浅草七福神巡り」は昨年1月に出かける筈だったが、「コロナ禍」のために中止になっていたが今年は実現した。参加したのは、伊藤、池田、三ヶ原、陽田の4名だった。

全員9時5分に「雷門」前に集合した。門前では外国人など大勢の観光客が写真を撮っていた。一方若くて元気のよい車夫のお兄さん方が、人力車に乗ることをしきりに売り込んでいた。料金はお一人様で「入口コース」¥5,000から三万円以上といろいろなコースがあると。「雷門」をめぐり「仲見世通り」へ進むが、朝早いせいかお店はまだ開いてない処が多かった。「小舟町」の大きな提灯の下がった「宝蔵門」を通過して、まず「浅草寺」の本堂でお参りする。まだ人が少ないので、すんなりお参りできた。本堂から西へ少し離れた所の小振りのお堂に「大黒天」様と「恵日須」様が仲良く祀られていた。次の浅草神社はすぐ隣りにある。こちらの境内では猿回しが人を集めていた。「恵比寿様」は本殿中の奥の方に祀られていて拝顔することはできなかった。

鳥居を出て東に進み国道6号線へ左折して北上し、「待乳山聖天」に行く。ここには「毘沙門天」様がお座すが、本堂の中で直接拝むことはできなかった。本殿前に立派な大根が積まれていて、「どうぞ」と書いた札が下がっていた(勿論ご喜捨しなければいけませんよ)。これは毎年1月7日に「大根まつり」を行い、そのお供え物の(徳)のお裾分けだそう。本殿脇に「さくらレール」なる4人乗りのモノレール(高度差15m?)があった、どうやらお年寄りがお参りに来るのを助けるためらしい。我々はずーずーしくもこれに試乗して下へくだった。

ここから少し北へ進み10時8分に「今戸神社」に到着した。本殿前には“厄病退散”の「茅の輪くぐり」が設けられていた。この神様は“縁結びの神”で、境内には猫の絵の絵馬札がびっしりとぶら下がっていた。これはこの神社が「招き猫」の元祖とかで、さらに色々な猫の玩具が沢山並んでいる。「福祿寿」様は本殿の入口近く、真正面に鎮座おわした。

今回はこの先、北方向の「橋場不動院:布袋尊」と「石浜神社:寿老神」は省略することにした。それは、今戸橋まで戻り、北西に伸びる「山谷堀公園」に行くためである。この「山谷堀公園」は昔江戸時代に、お大尽が吉原へ舟で通った堀割の跡だろう。隅田川直ぐ傍の「今戸橋」から「吉原大門」近くの「日本堤公園」まで続いていた。「地方橋」(ジカタ)から「土手通り」へ出るとすぐ「吉原大門」(オオモン)があった。「大門」の少し先に瓦屋根、二階建ての古めかしい建物がある。三ヶ原さんによると“古い有名な天井屋”だということだった。(注記)

「吉原大門通り」へ入ると、戦後の“赤線”の名残だろうか怪しげな風俗店が並んでいた。「吉原神社」に着いたが、「弁財天」様は少し先の「奥宮」の方だ。「弁財天」様は独立した小さい立派なお堂にお座した。またここには「関東大震災」の被災者の記念碑が建っていた。今年9月1日で丁度100年になる。

奥宮の前の細い道をくねくねと入って行き、「国際通り」(都道462号線)へ出るとすぐ「鷲神社」(オオトリ)があった。疫病退散(コロナ禍など)のための「茅の輪くぐり」があったので、左、右、真っ直ぐと三回くぐった。「寿老人」様は本殿の中の正面にお座した。熱いほうじ茶が供されていたので、有難く頂戴して一息入れた。この境内では「酉の市」のときには、熊手を買う人で賑わう。

目の前の『千束一』交差点から「金美館通り」へ入り、『入谷二』から左折して進むと「かっぱ橋道具街通り」へ入っていく。中程の『合羽橋北』で右折し、細い道を左折して「矢崎稻荷」についた。「福祿寿」様は本堂の中だっ

た。「かっぱ橋通り」を更に進み、「浅草通り」を左折して、12時丁度に「サイゼリア田原町店」に着いた。

今日の話提供は専ら三ヶ原さんの“温泉談義”だった。三ヶ原さんは既に全国4千か所以上の“温泉”に浸かっていると。我々も山から下りてきたときには、必ず温泉で汗を流してグッと一杯ですが。三ヶ原さん今月後半には別府の近くの“島”の温泉に入りに行くとか。以前「トカラ列島」の幾つかの島の温泉(悪石島温泉など)に入るために、メンバー5人で連れ立ってクルーザーを100万円で借り切り、4日掛けてめぐったとか。この他に酸ヶ湯、谷地温泉、夏油温泉、野地温泉、ゆる湯などの名前がでてきたが、この他よく名前の場所も分からない温泉ばかりでした。13時半にお開きにして店を出て、その後地下鉄銀座線内で流れ解散した。

以上 陽田

『注記』 この老舗の天井屋は1889年創業の『土手の伊勢屋』で、この建物は昭和2年建の「登録有形文化財」だ。お品書きは二千元～三千元の天井。



浅草寺・雷門



大黒天様と恵日須様



待乳山聖天



今戸神社の福祿寿様



今戸神社の「縁結びの猫の絵馬札」



今戸神社の「茅の輪くぐり」



吉原神社・奥宮



鷲神社



鷲神社の「茅の輪くぐり」



矢先稲荷にて